



十川 社長

# 各種プログラマブルデバイス 将来を見据え強化

## 明 光 電 子

明光電子は14年8月期に、好調に推移」として売上げで今年度比23%増の62億8千万円となった。15年8月期は、67億円を目標とする。

十川正明社長は「これまで提案してきた社会インフラビジネスをベース」と言う。

国内生産を追求。防災という観点から、安心・安全に扱える高い品質を重視している。

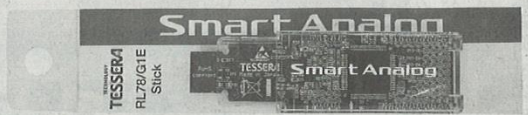
自動配車システムは、スマホを介して、タクシーを呼ぶ。近隣のタクシー

「がスピーディに到着する。タクシーセンターなどに問い合わせる必要がない。」

「広域公共ネットワークは、地域エリアの有線放送に代わるもの。」

さらに十川社長は「エネルギー効率を背景に、海外にプラント展開する国内顧客からの受注を中心に、高速鉄道関連やLED照明などが売上げが伸び」と述べ、「社員教育による若手社員の成長が原動力になった」と喜ぶ。

LED照明は3年前に

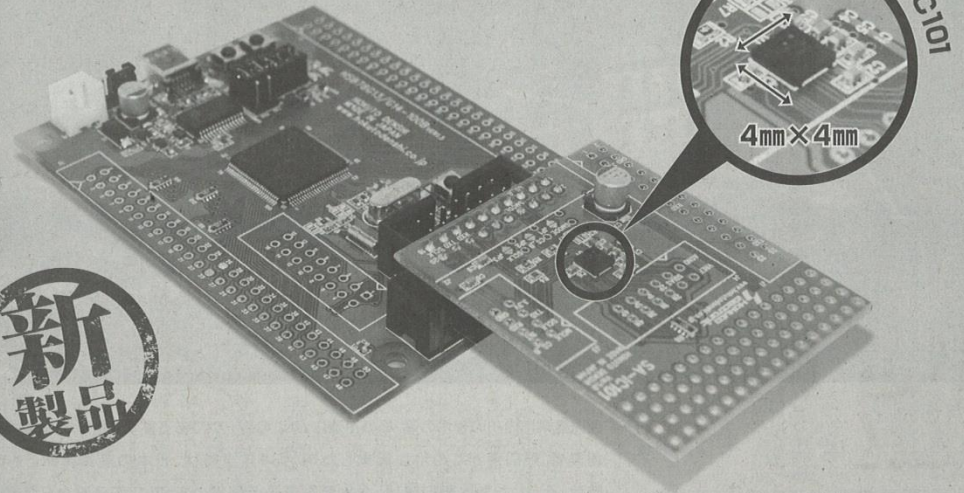


提案を強化しているルネサスエレクトロニクス製「スマートアナログIC」

新規商材の 将来に向け、各種プログラム可能なデバイスへの取り組みも強化する。すでに多くの実績がある「PGA」などの拡販に活用し、現在、ルネサスエレクトロニクス製デバイス「スマートアナログIC」の提案を強化。さらに「将来のスマートアナログICの展開を見据え、IC評価ボードも製品化し、提案を実施している。」

このスマートアナログICは「デジタルライク」に、アナログ回路を組み合わせることが可能。画期的な「スマートアナログIC」と、十川社長は魅力を感じ「ライブラリ環境の充実も図っている。」

# 16bit ΔΣ型 A/D コンバータ内蔵 Smart Analog 評価kit RL78/G14+SAIC101



## マイコンへのオンボードプログラミングや、オンチップデバッグが可能

Smart Analog 評価kitは、Smart Analogソフトウェアによるアナログ回路設計を体験できるツールです。マイコン基板にアナログフロントエンド回路設計ソフトを入れることで、評価し易い環境が整いました。E1エミュレーターを専用コネクタに接続して、ボードに実装してあるマイコンへのオンボードプログラミングやオンチップデバッグが可能です。

明光電子株式会社

横浜本社:045-471-2223 (担当:中島) / 大阪営業課:06-6260-5500 (担当:笠) / 福岡本社:092-502-2345 (担当:日置)  
http://www.meicodenshi.com ※記載されている社名、ロゴ、製品名等は各社の商標または登録商標です。